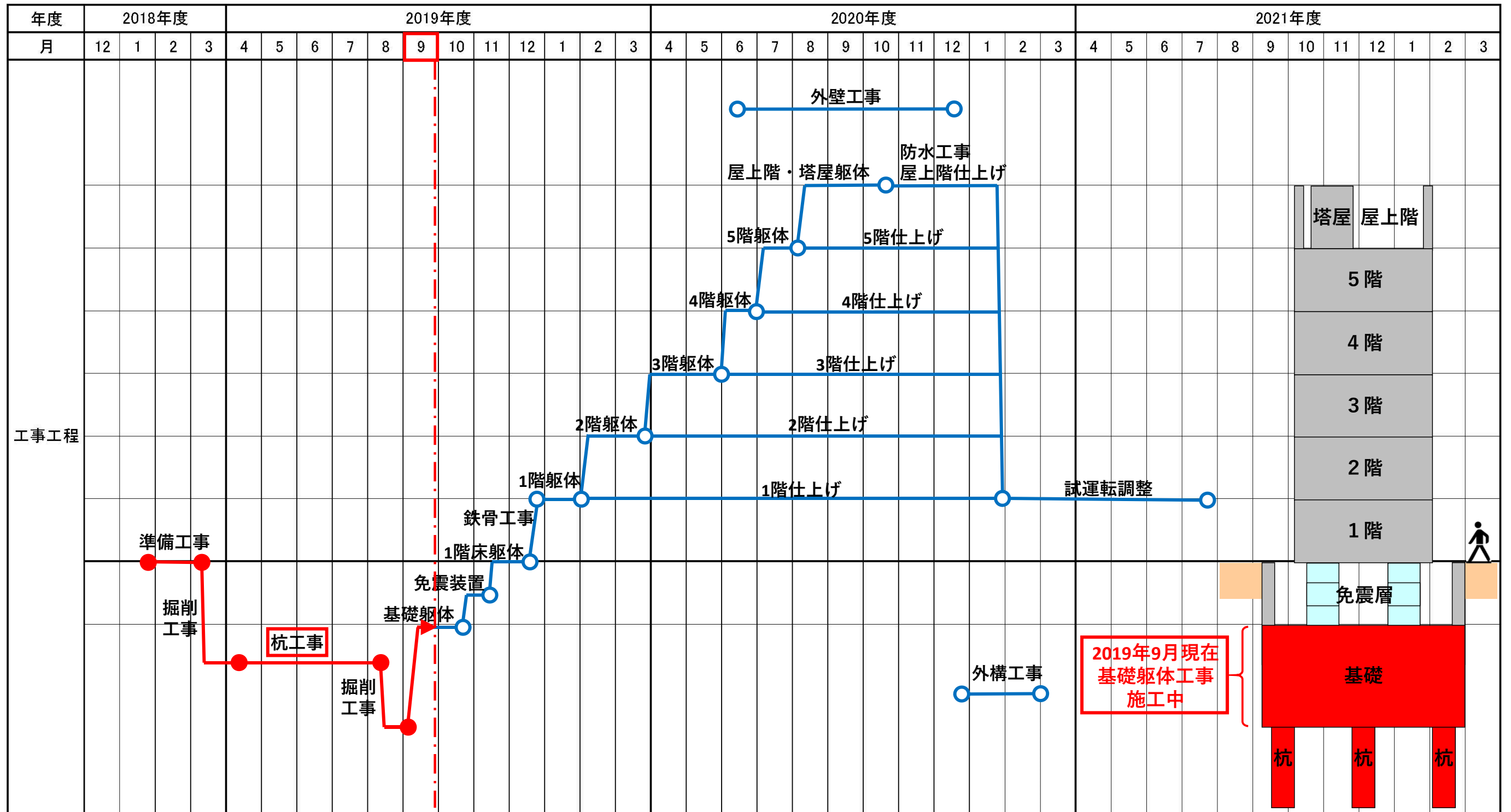


ご報告事項について

目次

(1) 建設工事の状況について	3
(2) 今後のBSL-4施設設置計画に関する地域の皆様へのご説明等について...	7
(3) 第7回長崎大学高度安全実験施設に係る監理委員会について	9
(4) 令和2年度概算要求における長崎大学のBSL4施設を中核とする感染症 研究拠点の形成に係る経費の計上について	11

長崎大学（坂本1）実験研究棟新築工事スケジュール（2019年9月現在）



【備考】

躯体工事：柱や梁、床などの建物の骨組みを作る工事

本建物は鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）のため、以下の流れで行う。

①鉄筋を組む ②コンクリートを流し入れる型枠を建てる ③コンクリートを流し込む（打設）

「1階躯体」は1階の柱、壁、天井（2階の床）のコンクリートを作る工事を示す。

仕上げ工事：各階の内装工事（ボード張りや塗装など）及び設備工事（電気設備、空調設備など）を示す。

外構工事：建物の外回りの工事（フェンス設置、舗装など）を示す。

塔屋：エレベーターの機械室などで屋上に突き出した部分を示す。

長崎大学（坂本1）実験研究棟新営工事
進捗状況報告（2019年9月現在）



施工状況全景（9/5撮影）



施工状況全景（9/5撮影）



掘削・鉄筋かご設置状況（7/1撮影）



コンクリート打設状況（7/1撮影）



杭重機搬出状況（8/5撮影）

【杭工事施工状況】

※杭コンクリート8/2打設完了

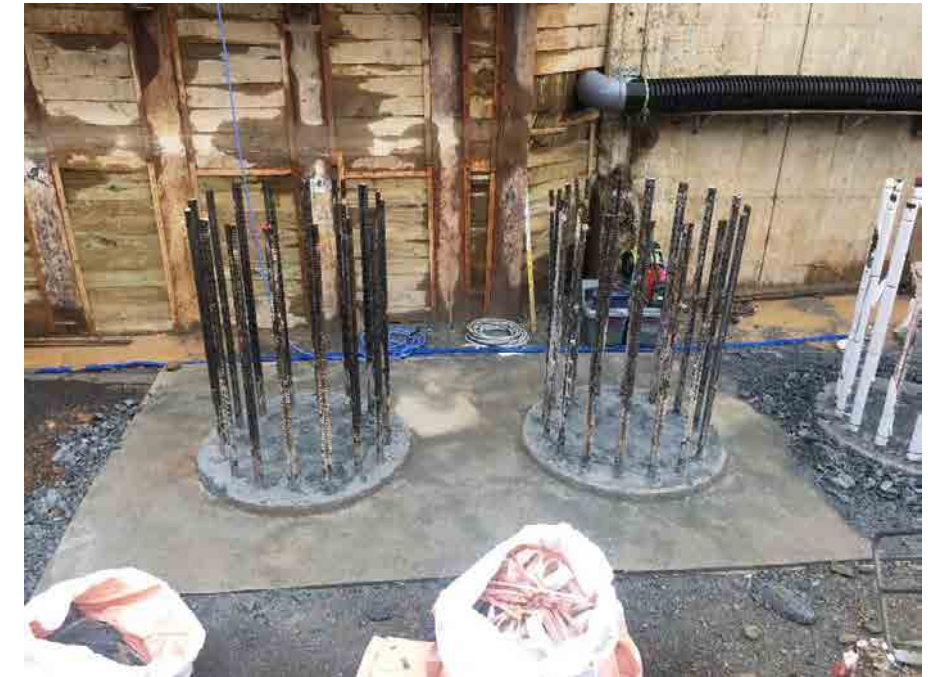
長崎大学（坂本1）実験研究棟新営工事 進捗状況報告（2019年9月現在）



杭上部コンクリート撤去状況（9/2撮影）



杭上部コンクリート撤去状況（9/2撮影）



杭上部コンクリート撤去状況（9/2撮影）

【杭工事工状況】



掘削状況（9/3撮影）



掘削状況（9/17撮影）



積込・搬出状況（9/17撮影）

【掘削工事施工状況】

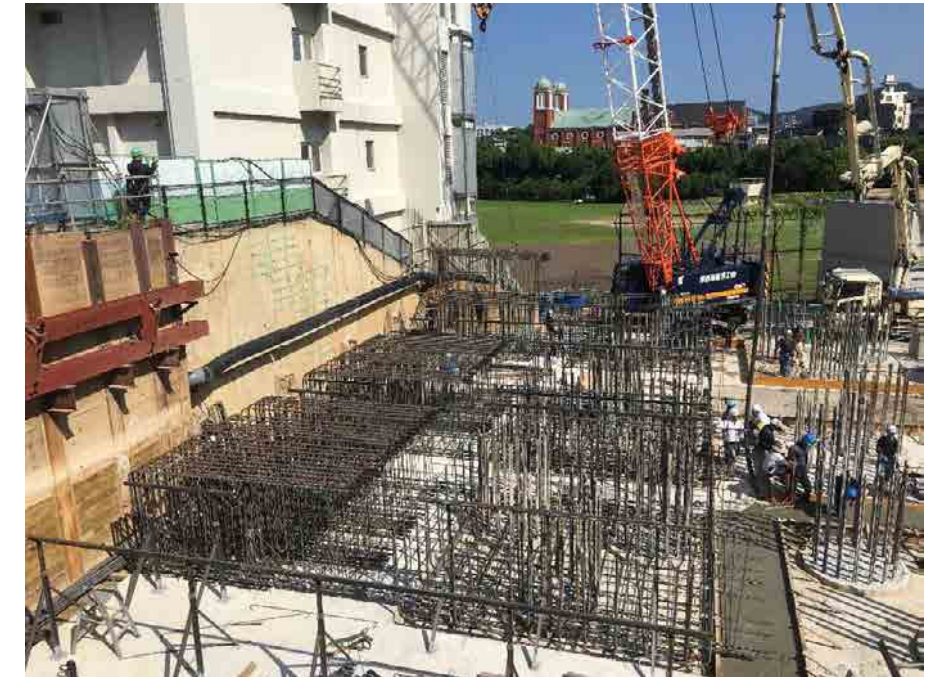
長崎大学（坂本1）実験研究棟新営工事 進捗状況報告（2019年9月現在）



鉄筋組立て状況（9/14撮影）



鉄筋組立て状況（9/14撮影）



鉄筋組立て状況（9/14撮影）

【鉄筋工事施工状況】



正門設置状況（8/28設置）



北門設置状況（8/27設置）



北側フェンス状況（8/29設置）

【工事案内表示設置状況】

今後のBSL-4施設設置計画に関する地域の皆様へのご説明等について

○概要：

本学は、BSL-4施設設置計画について、これまで、地域の皆様や関連団体の方を対象とした説明会や市民公開講座の開催等を通じて、地域の皆様にBSL-4施設についてご説明しご意見をお伺いするとともに、ホームページやお問い合わせ専用電話（フリーダイヤル）の設置等を通じて、地域の皆様からご意見やご質問をお寄せいただきやすくする取組を行ってまいりました。

しかしながら、本協議会において、地域連絡協議会で話し合われている内容が地域の皆様に十分に伝わっていないとのご意見を頂いておりました。これを踏まえ、今後新たに、地域連絡協議会での議論を中心に本計画の状況をご紹介するとともに、ご参加いただいた皆様からのお声を直接お伺いする会を継続的に開催することとします。

また、これら本学の取組の実施時に「計画に関してご不安をお持ちの点」や「説明や資料の内容で分からなかった点」等について、自由にご意見・ご質問をお寄せいただく「ご意見の聴取」を実施し、その結果について、その後の本学の説明等に反映させていくこととします。

○新たな説明会の内容：

地域の皆様のご要望等を踏まえつつ、本学から、以下のような説明会を継続的に行うこととします。

- ・地域連絡協議会での説明や議論の内容等について（新たな項目）
- ・本学に寄せられた感染症全般、BSL-4施設設置計画に関するご不安に対する回答について
- ・BSL-4施設設置計画の状況について
- ・感染症そのものや感染症に関する研究の状況について
- ・その他

○地域の皆様からの声をお伺いする新たな取組：

BSL-4施設設置計画に関する本学の取組に対する地域の皆様からの声をより多くお伺いできるよう、従来のフリーダイヤルやホームページ等を通じたご意見の聴取に加え、市民公開講座、説明会等の実施時にも、以下の「ご意見の聴取」を実施し、その後の本学の説明等に反映させてまいります。

（お伺いする項目）

- ・BSL-4施設設置計画に関して不安な点／期待する点
- ・本学からの説明の分かりにくかった（さらに説明が必要な）点／分かりやすかった点
- ・その他ご意見・ご要望

長崎大学高度安全実験施設に係る監理委員会について

○委員会の目的

「長崎大学の高度安全実験施設(BSL4施設)整備に係る国の関与について」(平成28年11月17日関係閣僚会議決定)に基づき、長崎大学における高度安全実験施設(BSL4施設)の整備に当たり、大学が実施する安全性の確保と住民の理解などに向けた取組について第三者の立場からチェックすることを目的とする。

○構成員

寛 淳夫	工学院大学建築学部教授
春日 文子	国立環境研究所特任フェロー
加藤 信介	東京大学産技術研究所教授
河本 志朗	日本大学危機管理学部教授
小松原 明哲	早稲田大学理工学術院教授
◎笹川 千尋	千葉大学真菌医学研究センター所長
平尾 寛	西村あさひ法律事務所弁護士
平川 秀幸	大阪大学コミュニケーション・デザインセンター教授
堀 賢	順天堂大学大学院医学研究科教授

◎主査

○第7回監理委員会(令和元年8月2日)

■議題

- (1) 感染症共同研究拠点実験棟(BSL-4施設)建設工事の状況について
- (2) 安全確保の方策等に関する検討状況等について
- (3) 地域における理解促進に向けた取組について
- (4) その他

■委員の主な御意見

- ・ 安全管理規則について、規則は磨き続けてこそ輝くものだと思うので、定期・臨時の見直しについての規定を盛り込むべき。また、現場の判断だけで作業を見直すことがないよう、安全管理をより高めるため、研究者の意見を規則の改善に役立てるべき。
- ・ 安全対策について、現場の研究者は効率性を優先してしまいう可能性があるため、安全管理部門の職員が研究者をしつかり監視し、チェックすることが必要。
- ・ 自治会質問会の議事録を読んでも住民の不安について理解できなかった。これからも長崎大学が必要な情報提供をしながら繰り返し説明を続けることが重要。

※第7回監理委員会における配布資料及び議事録は、以下の文部科学省HPにて公開しております。

http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shinkou/046/index.htm

令和2年度概算要求における長崎大学のBSL4施設を中核とする
感染症研究拠点の形成に係る経費の計上について

- 長崎大学のBSL4施設を中核とした感染症研究拠点の形成に係る経費 約43億8千万円
(うち、施設設備の整備に係る経費 約40億4千万円) (約30億5千万円)
- (内訳)
- ・ 新興・再興感染症研究基盤創生事業の内 約13億9千万円
(研究支援(研究に必要な設備の整備(約12億9千万円)含む) (約11億5千万円)
 - ・ 国立大学法人等施設整備費補助金の内 約16億5千万円
(施設の建設) (約8億3千万円)
 - ・ 国立大学法人先端研究等施設整備費補助金の内 約11億円
(附帯設備の整備) (約8億6千万円)
 - ・ 国立大学法人運営費交付金の内 約2億4千万円
(世界をリードする感染症教育研究拠点の形成に係る人件費等) (約2億1千万円)

※()内は令和元年度予算額